

全国大学書写書道教育学会・第38回(東京)大会シンポジウム

ICT の時代と手書きを考える

講演・デモンストレーション

手書き文字認識の過去・現在・未来

日時：令和5年9月16日(土) 14:20～15:40

会場：跡見学園女子大学(文京キャンパス) M2605

(東京都文京区大塚 1-5-2)

講師：中川正樹先生(東京農工大学特任教授)

<概要>

情報工学のお立場から、手書き文字認識技術の現状(何がどこまでできるようになっているか)をお話しいただき、手書き及び手書き文字の意義や日本社会における手書きの未来に関するお考えを踏まえ、本学会に期待することについてご講演いただきます。

デモンストレーション：(株)ワコム

ディスカッション

日時：令和5年9月16日(土) 15:45～16:15

会場：跡見学園女子大学(文京キャンパス) M2605

登壇者： 中川正樹(東京農工大学特任教授)

松本仁志(広島大学教授)

押木秀樹(上越教育大学教授)

コーディネーター：青山浩之(横浜国立大学教授)

※シンポジウムは 事前申込制 ー詳細は学会 HP をご覧くださいー

(学会員以外は参加費として 1000 円をいただきます)

主催：全国大学書写書道教育学会 後援：東京都教育委員会

問い合わせ先 横浜国立大学教育学部・青山浩之 E-mail: aoyama@ynu.ac.jp